



国際教養学部

千葉大学は、新学部として41年ぶりとなる「国際教養学部」を2016年4月に設置します。国立大学では初めての国際教養学部となります。入学定員は90名、専任教員は46名という徹底した少人数教育によるテラーメイド教育を行い、海外留学を経験させることによって「新国際人」を養成を目指しています。

同学部は、「つねに、より高きものをめざして」という千葉大学の基本理念に基づき、国際理解と日本理解の双方を備えた上で、俯瞰的視野、多元的視点でものごとを考え、日本独自の視点から課題を発見・解決し、世界へ発信することのできる人材育成を目的としています。グ

ローバル化を進める本学のパイロット学部として、アクティブラーニングによりグローバル時代の教養教育を推進する先進的な学部です。

「新国際人」を養成するための特色ある教育課程として、基盤を作るための共通教育に加え、課題解決力を習得するためのメジャー科目群として、「グローバルスタディーズ」、「現代日本学」、「総合科学」を設けています。また、これまでのグローバル教育プログラムに加えて6ターム制の導入など、留学を支援する仕組みも整え、早期の海外体験を促進していきます。



薫風寮

2016年4月に日本人と外国留学生がともに生活する学生寮を小仲台地区に完成予定です。日本人学生と留学生5～6人程度がそれぞれの個室と共有スペースを合わせた「多国籍シェアハウス(混在型)」で生活をします。日々の共同生活を学生自らが運営・管理することにより、「協調性」「コミュニケーション能力」の向上と留学生との国際交流を目的に、今後同じ地区にある既存の留学生寮にも日本人学生の受け入れを予定。また、将来的には2棟の混住型学生寮を新設するなど、この地区一帯をグローバルな空間にしていくことを目指しています。



外観パース



学生寮居室

事務局からのお知らせ

第14回千葉大学経済人倶楽部「絆」例会

第14回「絆」例会を開催致します。千葉大学の各分野において多彩な研究を行っている教員による基調講演を用意しておりますので、是非ご参加下さい。

開催日時：平成28年3月2日17時～
場所：浦安ブライTONホテル
千葉県浦安市美浜1-9
懇親会：18時～(会費7,000円)

千葉大学経済人倶楽部「絆」 会報 第14号 平成28年2月1日発行



〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33
TEL:043-290-2109・3902
FAX:043-284-2550
E-mail:chiba-sotsushitsu@office.chiba-u.jp

千葉大学経済人倶楽部ホームページ

<http://chibauniv-kizuna.jp/>

千葉大学経済人倶楽部会員拡大のためのご紹介、情報提供のお願い / 皆様のお力に支えられて千葉大学経済人倶楽部「絆」はまた新しい年を迎えることができました。事務局では、会員の皆様からの情報提供をお待ちしております。お寄せいただいた情報は、ホームページや絆ニュースを通じ、皆様にお伝えしていきたいと思っています。どしどし事務局へお寄せ下さい。それでは、今年も会員の皆様にとって素晴らしい一年になりますよう心からお祈り申し上げます。本年もどうぞよろしくお願ひ致します。



千葉大学経済人倶楽部「絆」 第13回例会

11月21日(土)千葉大学けやき会館にて第13回例会を開催いたしました。また、今回は趣向を変え、千葉大学校友会総会と名誉教授懇談会と合同で開催いたしました。当日は総勢170名の方にご参加いただきました。

例会は、川嶋会長の挨拶で始まり、倶楽部の運営についての報告を行った後、校友会総会の会場へ移動し、校友会総会議事について話し合われました。その後、本附属病院長 山本修一氏より「老化と目の病気」と題した講演をいただきました。また、在校生によるアトラクションが行われ、Lipsによるチアリーディングが披露されました。若さ溢れるエネルギーを感じられたのではないのでしょうか。

引き続き会場を大学会館1階のフードコート2に移し、懇親会を行いました。前学長の齋藤先生、川嶋会長、犬養前会長より挨拶をいただいた後、乾杯の音頭



徳久学長の挨拶

で和やかな雰囲気の中、絆の会員の皆様、名誉教授、同窓会メンバーがそれぞれ垣根を越えて交流を深められ、大いに盛り上がりました。その後、千葉大学合唱団の学歌斉唱などもあって、どちらのテーブルも活発に交流を深めて、盛況のうちに閉会しました。

初めての試みでしたが、今後も継続して行ってきたいと考えています。



川嶋会長の挨拶



井駒様より報告



校友会総会の様子



山本病院長による講演の様子



Lipsのパフォーマンス



懇親会の様子



恩師と一緒に
(左から川嶋会長、上松先生、大宮様)



恩師と一緒に
(左から大川先生、山口先生、田中先生、酒美様、石崎様)



千葉大学経済人倶楽部

絆

Comfortable Club



千葉大学園芸部 100周年記念戸定ヶ丘ホール

新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。千葉大学経済人倶楽部「絆」の会員のみなさまには、日ごろから千葉大学の活動を応援していただき、深く感謝しております。

齋藤前学長の後任として着任してから2年が経過しようとしています。この間、本年4月から始まる第三期中期目標期間への対応に追われてきました。

その一つが、国立大学のミッションに基づく類型化への対応です。文部科学省は、86大学ある国立大学を3つの大きな群に選別して、それぞれの群のミッションに沿う形で支援しようとしています。千葉大は、「世界最高水準の教育研究拠点を形成する」という旧帝国大学などと同じグループ(全16大学)に入りました。そのため、これからも全ての学部で世界最高水準の教育研究を目指していくことになりました。

二つ目が、スーパーグローバル大学創成支援事業への採択を受けて、本年4月から開講する「国際教養学部」の設置準備です。この新学部は、グローバル化に



放課後起業塾の様子



千葉大学 徳久 剛史 学長

対応する人材の育成を目指した文理混合型の学部で、学生全員が在学中に一度は海外留学することを必須化しています。教職員一同、初めての入試に向けて頑張っております。

三つ目が、これまでの奥ゆかしい千葉大学のイメージを払拭しようと、広報活動に力を入れてきました。千葉大のホームページ(<http://www.chiba-u.ac.jp>)を全面的に刷新しましたので、是非一度千葉大の現在をご覧になっていたきたいと思います。また、定期的に記者懇談会を開催したり、広報誌を刷新して、積極的に情報発信に努めています。

以上のように教職員一同、学生たちが誇りに思える大学を目指して頑張っていますので、本年も引き続き「絆」の会員のみなさまの力強いご支援を、よろしくごお願い申し上げます。



大学祭の様子



新規会員のご紹介



中国福州大学食品加工専攻
千葉大学大学院農芸化学科専攻、
修士 H5年修了
バスケットボール部所属
柏物産 株式会社
代表取締役
松坂 喜一 氏

■ 会社の紹介

当社は1992年設立し、主に中国から農産物を輸入しています。キノコを中心に山菜、タケノコ、健康食品なども取り扱っております。

食品加工メーカー、外食産業へ業務用の加工食品を納品しております。中国自社食品加工工場は2ヶ所あります。年商15億円(日本国内)。

■ その他意見があれば、経済人倶楽部に対しての抱負

中国出身なので、中国と20年取引経験もあり、中国に関すること、またお手伝いできることがあれば喜んで応援します。



人文学部法経学科経済学専攻
S51年卒
硬式テニス部所属
株式会社 ワイヤップコンサルティング
代表取締役
太田 巳津彦 氏

■ 会社の紹介

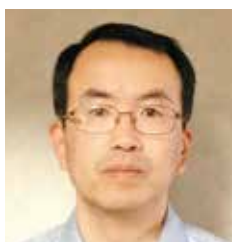
独立開業して21年目を迎えました。

商業コンサルの会社です。

ショッピングセンターや商店街の活性化、まちづくりなどの支援を主な業務としております。

顧問先は全国ですが、千葉県内でも数か所お手伝いしております。

数年前にNPOを立ち上げ、逸品の開発や発掘をきっかけとした、元気なお店づくりに奔走しております。



工学部合成化学科 S51年卒
硬式テニス部所属
稲畑ファインテック 株式会社
代表取締役社長
田中 照二 氏

■ 会社の紹介

出身は静岡県清水市(今は静岡市に吸収合併)で4年間西千葉に下宿して千葉の色に染まりました。そして今も千葉市美浜区に住んでいます。

卒業後、化学品系商社の稲畑産業に入社し、東京・大阪・シンガポール・ベルギーに転勤し6年前に稲畑ファインテックという子会社(商社)に出向し、現在大阪単身赴任中です。海外生活が計15年となり、若い時に日本を外から見、多様性社会の中で生活した事は私の考え方に大きく影響を与えたと思います。

同学年で同じテニス部の石崎さんの紹介で入会させていただきました。

千葉大出身というアイデンティティを共有する皆様と共に楽しく意義ある時間を過ごさせていただきたいと願っております。よろしくお願ひ申し上げます。



工学部機械工学科 S44年卒
剣道部所属
堀技研工業株式会社
代表取締役
堀 章彦 氏

■ 会社の紹介

圧縮機製造会社で従業員約55名程の規模があります。設計、製造、販売、アフターサービスまで手がけております。

1. セメント粉を運ぶセメントバルク輸送車に搭載する粉流体圧送用圧縮機
2. 都市ガス、消化ガス及びバイオガスで発電装置に使用するガス圧縮機
3. 水素発生装置に使用する都市ガス圧縮機及び水素圧縮機
4. ガソリン等の蒸気(地球温暖化ガス)を大気中に放出させない装置に使用する真空ポンプ



西千葉子ども起業塾

「放課後子ども起業塾」「月イチ子ども起業塾」

平成22年より支援を行っている西千葉子ども起業塾とは、子ども達によって会社、地域の課題を見つけ、その解決のために起業し、経済の仕組みや社会との関わりを学んでいく起業家教育です。

今年度は6月4日に「放課後子ども起業塾」、6月13日に「月イチ子ども起業塾」を開催し、7月23日、10月3日に無事閉塾式を迎えることができました。

放課後子ども起業塾では、今まで夏季集中講義で行ってきたゆりのき商店街を舞台に土曜市を展開しました。今後千葉市全域にて放課後子ども教室で起業塾を広げて行くことを念頭に、試験的に弥生小学校にて2ヶ月間放課後子ども起

業塾を行いました。

また、月イチ子ども起業塾では、昨年引き続きJFEスチール(株)様にご協力いただきました。JFEスチール(株)の工場見学の粗品を考案するだけでなく、工場見学の案内などトータルサービスを考え事業展開していきました。

初めは困惑する様子が伺えた子ども達でしたが、回を重ねることにはつつとした顔つきになっていきました。

このように大きく広がりを見せる西千葉子ども起業塾へ支援で大きく大変光栄に感じております。これからも支援を続けて参りたいと思っておりますので、今後ともご支援のほどよろしくお願いいたします。



JFEスチール(株)工場見学準備の様子



子どもたちが考えたお土産①扇子



子どもたちが考えたお土産②カレンダー



工場見学来場の様子



プレゼン発表の様子



収支報告書を作成する子どもたち



表彰式の様子



月イチ子ども起業塾に参加メンバー



1210あかりんアワー

アカデミック・リンク・センター(千葉大学附属図書館)のオープンスペースを利用し、毎週火曜日、金曜日の昼休みに様々な方々を招いてセミナーを行っており、その一環で経済人倶楽部「絆」の会員の皆様にもご登壇いただいております。10月16日には㈱プロシードジャパン 代表取締役 吉川

亮様、12月11日には㈱かつぱ 取締役 金子輝幸様に講演いただきました。学生時代の話、起業することとなった経緯など、学生にとって身近な先輩方から貴重なお話を聞けたのではないのでしょうか。



吉川様の講演の様子



会場の様子



金子理事講演の様子



左から竹内(千葉大学附属図書館長)、金子理事、徳久(千葉大学長)、虎岩理事、猿渡(千葉大理事)